

M178 ハカル“けつあつ”くん



SAKAMOTO MODEL
CORPORATION

ユーザーズマニュアル (151218)

- INDEX -

●はじめに／もくじ	1
●目的／内容	2
●取扱上の注意	3
●使用手順	4
●保管方法	5

!
ご注意

商品到着時、すぐに本体と付属品を御確認頂き、不備、破損等ありましたら弊社または販売店まで御連絡頂けます様お願い申し上げます。

株式会社坂本モデル

こちらで動画をご覧いただけます。→



m178

はじめに

この度は弊社商品 ハカール “けつあつ”くんをご購入頂きました

誠に有難うございます。

商品を長く正しくお使い頂くために本ユーザーズマニュアルを

よくお読みいただきご使用下さいます様お願い申し上げます。

尚、商品出荷時製品の点検は十分に行っておりますが、商品

到着時すぐ開梱し、本体及び付属品の不足、破損箇所等が無い

か点検して下さい。

もくじ

はじめに／もくじ	1
目的／内容	2
取扱上の注意	3
使用手順	4
保管方法	5

目的

下記項目の実習が可能

- ・最高血圧・最低血圧の設定、聴診
- ・脈拍数の設定、測定

内容

1	コントロールボックス	1 体
2	血圧計	1 体
3	電源コード	1 個
4	表皮部(脈拍部、スピーカー部、コード)	1 セット
5	マンシェット部(Y字管、透明チューブ付)	1 個
6	聴診器	1 個

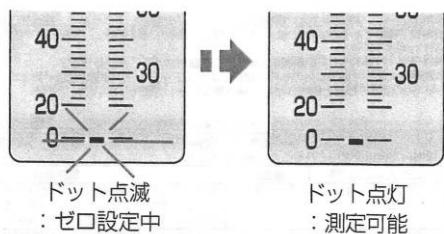


取扱上の注意

- 1 無理な荷重をかけたり、落すと破損の原因となります。
- 2 コード、チューブは引っ張ったり、折り曲げたりなど無理に扱わないでください。
- 3 表皮部とコードは外れない仕様になっておりますので、無理に外そうとしないでください。
- 4 コントロールボックス、表皮部は水をかけたり、浸したりしないでください。
- 5 Y字管が外れた場合、血圧計から出ている短いチューブ、マンシエットからくるチューブ、コントロールボックスとつながる透明チューブを差し込んでください。



- 6 血圧計の値とコントロールボックスの値が大きくずれている場合は、一度電源をオフにし、マンシエットの空気を十分に抜き、血圧計の値も 0 にしてから、再度電源を入れてください。
- 7 お手持ちの血圧計も使用することができます。その際は、血圧計のマンシエットを根元から抜き、模型マンシエット部(透明チューブ付)を差し込んでください。
- 8 付属の血圧計は電子血圧計です。ゼロ設定機能があり、図のようにバーLCD の目盛りが点滅しているときは、マンシエットをふくらませないようご注意ください。



- 9 使用中異常を見つけられたら、すぐに使用を中止し弊社または販売店までご連絡ください。
- 10 本製品は高度な訓練を実現させたシミュレーターですが、実際の処置での同様の効果を保証するものではありません。
- 11 本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

使用手順

1 電源コードをコントロールボックスに差し込んでください。



2 血圧計に取り付いている透明チューブを
コントロールボックスに取り付けてください。
差し込んだのち回転させてしっかりと
取り付けてください。

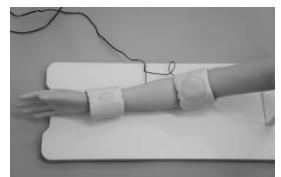
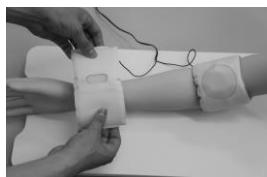
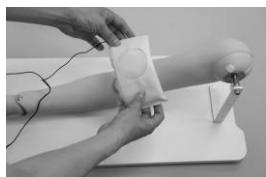


3 マンシェットに空気が入っていないか、また
血圧計の値が0になっているかを確認したのち
表皮部のコードをコントロールボックスに差し込んでください。
矢印を上面にして差し込んでください。



4 コンセントにプラグを差し込んでください。
差し込むと自動的に電源オンになります。

5 表皮部を腕に取り付けてください。パッチンバンド式を採用しておりますので、伸ばしてから
部位に取り付けてください。手首側、腕側は表皮部裏側に記載されています。
手首側、腕側ともに、シリコン表皮部を手技位置に合わせて装着してください。



6 腕側シリコン表皮部上部にマンシェットをまいてください。

7 コントロールボックスで最高血圧、最低血圧、脈拍数を設定します。「選択」ボタンを押すと
「◀」印が「最高」、「最低」、「脈拍数」の順に動きます。設定したい値のところで止め、ノズル
を回して設定してください。(血圧は50-250、脈拍は20-150の範囲で設定できます。)
マンシェットの圧を上げるとリアルタイムの圧がコントロールボックス表示の「モニタ」に現れ
ます。
必要な場合はコントロールボックスの「表示」ボタンを押すと、設定画面を隠すことができます。

8 外部スピーカーを取り付けることもできます。



保管方法

- 1 電源コード、表皮部コードはコントロールボックスから外して保管してください。
コントロールボックスに巻いて保管されると断線の恐れがあります。
- 2 コード、チューブは引っ張ったり、折り曲げたりなど無理に扱わないでください。
- 3 直射日光の当たる所や、高温多湿の所での保管は避けてください。

株式会社坂本モデル



本社

〒606-0865
京都市左京区下鴨東高木町34

Tel 075-701-1135

Fax 075-722-5638

URL <http://sakamoto-model.co.jp>

E-Mail info@sakamoto-model.com

大阪工場

〒562-0035
大阪府箕面市船場東1-9-29